

健康が一番にや



健康増進だより

◎日高町役場健康増進課  
TEL 01456-2-6571  
◎日高総合支所地域住民課  
TEL 01457-6-3173

### 知って得する「がん検診」 がんから大切な命を守りたい

日本人の死亡原因のうち、最も多い病気はがんです。

今年、厚生労働省から発表された2018年人口動態統計によると、昨年1年間にがんで亡くなった人は約37万人(前年比約2.13人増)にのぼり、全死亡数のうち約3割の人ががんで亡くなり、戦後最多を更新しました。

がんによる死亡を防ぐには、がんにかからないようにすることが重要です。

また、がんにかかったとしても適切な治療を受けていくことで長く生きることが出来ます。

がんの原因は、喫煙や食生活、運動不足等の生活習慣であることが多く、これらに気をつけて発がんリスクを下げる必要があります。

しかし、がんにかかるリスクをゼロにすることはできません。

「がんは早期発見、早期治療が大切」と言われています。

そこで重要になるのが「がん検診」です。

「がん検診 あなたを守る 新習慣」(2019年度がん征圧スローガンより)

「あなたと生きたい。だから、あなたと行きたい、がん検診」  
(A/C支援広告キャンペーン交通広告ポスターより)

この見出しは、カツコ内の取組におけるキャッチコピーです。

がん検診の対象となる方は、もうがん検診に行きましたか。

現在、医学の進歩によって、がんを早期発見し治療することで約50%の方が治る時代になりました。

一方で、日本のがん検診の受診率といえ、30〜40%台と先進国の中でも低く、日高町も各検診率をみると10〜30%台と低い状況です。

自覚症状がでてからでは手遅れになるがんがあります。40歳を過ぎたら(子宮頸がんは20歳から)定期的ながん検診に行く習慣にしましょう。

ここからは、国で勧める「がん検診『肺・大腸・胃・乳・子宮がん』」の内容や検査方法を紹介します。

この機会に、「ご家庭でがんやがん検診について話し合ってみてはいかがでしょうか。」

#### 肺がん検診

がん死亡率第1位。

喫煙との関係が深い事が科学的に証明されています。

喫煙者が肺がんになる確率は、非喫煙者の4〜5倍。

予防には禁煙です。

【検査方法】胸全体をエックス線で撮影。必要により喀痰検査を実施します。痰を採取し、そこに混入するがん細胞の有無を調べます。

【対象】40歳以上

【料金】5000円(喀痰9000円)

#### 大腸がん検診

死亡率は肺がんに次ぐ第2位。

食生活の欧米化にともない、患者数は増え続けています。

早期に発見すれば、ほぼ完全に治すことができます。

【検査方法】便潜血(せんけつ)検査で便を2日分取り、出血の有無を調べます。大腸がんでは便に血液が混ざる症状がでます。痔と勘違いしやすいため注意が必要です。

【対象】40歳以上

【料金】8000円

#### 胃がん検診

日本人に多いがんで、死亡率は大腸がんが続いて第3位。

早期の段階で発見すると、ほぼ100%治りますが、進行してからの検診と治療が難しくなります。

【検査方法】胃エックス線検査で、バリウム(造影剤)と発泡剤(胃を膨らませる薬)を飲み、エックス線で胃の形や粘膜を観察。胃がん以外に良性の腫瘍やポリープも発見できます。

【対象】40歳以上

【料金】1,8000円

#### 乳がん検診

女性の14人に1人は発症。

30代から増え始め50歳前後の発見が多いです。

早期に発見すれば治りやすいが、再発のリスクがあるため、定期検査が重要です。

【検査方法】乳房エックス線撮影(マンモグラフィ)で、乳房をはさんで写真を撮ります。

【対象】40歳以上で昨年度受診していない方。検診間隔は2年に1回。

【料金】50歳未満2,1000円  
50歳以上1,8000円

#### 子宮がん検診

がんのできる部位によって子宮頸

がんと子宮体部がんに分かれます。20〜30代に増えていきます。HPV(ヒトパピローマウイルス)の感染に関係が深いです。

【検査方法】視触診、子宮頸部(体部)の粘膜を専用のブラシで採って、がん細胞の有無を調べます。

【対象】20歳以上で昨年度受診していない方。検診間隔は2年に1回。

【料金】頸部1,8000円  
体部8000円



#### 今後の検診予定

詳しくは、次のページと来月発行される広報日高10月号をご覧ください。

#### 乳がん・子宮がん・大腸がん検診

10月5日 富川公会堂  
11月19日 厚賀会館(乳がんのみ)  
3月5日 札幌がん検診センター

#### 胃・肺・大腸・前立腺がん検診・特定健診

11月16日 門別公民館  
11月17・18日 富川公会堂  
11月19日 厚賀会館  
11月20日 こもればホール  
町内医療機関での特定健診は、直接医療機関にお申し込みください。

# 乳がん・子宮頸がん・大腸がん検診のお知らせ

忘れていませんか、がん検診。自分のために、誰かのために、この機会にがん検診を受けてみませんか。

**対象者** 乳がん検診 → 40歳以上の女性（昨年度町の検診を受診していない方）  
 子宮頸がん検診 → 20歳以上の女性（昨年度町の検診を受診していない方）  
 大腸がん検診 → 40歳以上の男性・女性

\*定員に余裕がある場合は、対象にならない方のお申し込みを受け付けますが、検診料金は全額自己負担となります。金額については、役場健康増進課へお問い合わせください。

**日程** 10月5日（土）富川公会堂

	受付時間	定員
午前	① 8:45～9:00	乳がん検診 定員 50名
	② 10:00～10:15	子宮頸がん 定員 130名
午後	③ 12:30～12:45	乳がん検診 定員 40名
	④ 13:30～13:45	子宮頸がん 定員 100名

日高地区の方へ・・・  
 希望者に対して、無料送迎します。  
 受付時間は②となりますので、ご了承ください。

申込期間は、8月23日（金）～9月20日（金）です。ただし定員になり次第締め切ります。

## 検診の種類及び料金等

検査項目	料 金	内 容
乳がん検診 *令和2年3月31日を 年齢基準日とします。	(40～49歳) 2,100円 (50歳以上) 1,800円	乳房のエックス線撮影検査です。 40～49歳は2方向、50歳以上は1方向のエックス線撮影をします。
子宮頸がん検診	(20歳以上) 1,800円	子宮の入口（頸部）細胞をとって調べます。 問診や医師の診察結果、必要のある方に対して子宮体部の細胞をとって調べます。（子宮体部がん検診 800円）
大腸がん検診	(40歳以上) 800円	2日分の便をとり、潜血反応がないか調べます。 代理の方の提出でも可能です。

※次に該当される方は、無料で受診出来ます。

- ①生活保護世帯の方、町民税非課税世帯の方（印鑑をご持参の上、健康増進課、厚賀出張所、水・くらしサービスセンター、日高総合支所地域住民課へお越しください。）
- ②24歳子宮頸がん無料受診券（子宮頸がんのみ）、40歳無料受診券をお持ちの方

## オプション検査（原則、有料）

検査項目	料 金	内 容
乳房超音波検査 (定員18名)	(40歳以上) 5,260円	乳房の上から、超音波の機械を当てる検査です。乳がん検診とセットの受診をお勧めしています。39歳以下の希望者はご相談ください。また、乳房超音波検査のみ受けたい方は、3月の札幌がん検診センターに申し込みください。
婦人科超音波検査	(20歳以上) 1,030円	膣の中から、超音波の機械を当てる検査です。細胞診では調べられない、卵巣の腫れや子宮内を調べます。

※40歳無料受診券をお持ちの方は、無料で受診出来ます。

## その他

【今後の検診日程】

- 11月19日（火）厚賀会館（乳がん検診のみ、特定健診・がん検診と同時開催）  
 3月5日（木）札幌がん検診センター（無料送迎バスがでます）

【託児しています】

お子様連れでも安心して受診出来るように、子どもが遊べるスペースをご用意しています。  
 託児希望の方は事前にご連絡ください。

## お問い合わせ先

日高町役場 健康増進課健康増進グループ 電話 (01456) 2-6571

日高総合支所 地域住民課健康・介護グループ 電話 (01457) 6-3173